

ガマズミ(莢蒾) スイカズラ科

Viburnum dilatatum

花期：春。落葉低木。庭木。分布：日本、朝鮮、中国山地

山野に自生する雑木。赤い実は小鳥が食べるので、野鳥誘致木として利用。

葉は対生し、丸みを帯び、両面に毛がある。枝先に散房状の白い小花をつける。おしべは5本で花冠より長く、花弁の裂け目に配列する。雌しべ1本。

実が黄色に熟するのはキミノガマズミ(黄実のガマズミ)といい、ガマズミの品種。

類似種に、コバノガマズミ、ミヤマガマズミがある。

(代々木公園ボランティア)